

# イヤイヤ期がやってきた！

～そんな時、子どもたちの気持ちって？～



自我が発達してくる2、3歳児のころはやりたい気持ちがいっぱい、  
なんでも自分でしたいし、なんでもイヤ！という時期です。

そんな時、どう子どもと向き合えばいいか、子どもたちの心に寄り添い  
子どもの気持ちを大人に伝えている柴田愛子さんに、お話しいただきます。



日時：10月3日（水）10:00～12:00

会場：緑区地域子育て支援拠点いっぽ 研修室



講師：柴田 愛子さん（りんごの木代表・保育者）



プロフィール：幼稚園勤務の後、「子どもとつくる生活文化研究会」（寺内定夫発起人）の仲間3人で「りんごの木」を創設。保育のかたわら、保育士や幼稚園教諭の研修会や講演、保育雑誌や育児雑誌などに寄稿。30年間「子どもの心により添う」を基本姿勢としてきた。子どもとあそび、子どもたちが生み出すさまざまなドラマをおとなに伝えることで、子どもとおとなの気持ちのいい関係づくりをしたいと願っている。  
著書：「子育てを楽しむ本」「子どもを叱りたくなったら読む本」「けんかのきもち」（日本絵本大賞受賞）他多数。

費用：無料

対象：主に2，3歳代のお子さんの保護者、支援者

定員：50名 ＊事前申込み先着順

（子どもの同伴はできません。ただし5ヵ月以下のみ同室可）

保育：20名（事前申し込み先着順、保育は6ヵ月から）

保育料：1,000円

申込方法：9月12日（水）10:00～ 直接いっぽのひろば・HP トップページにある「プログラム申込みボタン」より必要事項をご記入の上、お申込みください。

右のQRコードからもお申込みできます。



問い合わせ先：緑区地域子育て支援拠点 いっぽ

（JR 横浜線十日市場駅南口徒歩3分）

電話 045（989）5850

10月3日（水）午前中は講座の保育の為、通常のひろば利用はできません。  
ひろばは12:30からオープンします。ご了承ください。